

## フェーズごとの徹底的ケーススタディ 疑似体験から学ぶ、プロジェクトマネージャーの勝利の方程式【オンラインライブ】 (4126027)

若手・中堅のプロジェクトマネージャー未経験を含む方に、ケーススタディを通して、プロジェクトを疑似体験いただきます。プロジェクトマネージャーに必要な知識・スキルの強化をはかることに加え、講師の体験事例やグループ討議を経て、他人の考え方にも触れることでより幅広い視野を身に付けます。更にPMの行動原則をもとにして自己評価を行い、自身の改善目標を立て成長を目指します。

開催日時	2026年8月26日(水) 9:00-17:00ライブ配信	
JUAS研修分類	プロジェクトマネジメント(プロジェクトマネジメント)	
カテゴリー	IS戦略実行マネジメント・プロジェクトマネジメント 業務遂行スキル	<b>専門スキル</b>
講師	河尻直己 氏 (KNコンサルティングオフィス 代表) 株式会社電通国際情報サービス、ならびにアビームコンサルティング株式会社を経て、現在に至る。数多くの大規模プロジェクトのプロジェクトマネジメントを担当。また組織責任者として多数のプロジェクト管理に関わった他、PMO部門の創設ならびに運用をおこなう。現在、PMの育成、PMO強化、ならびにIT戦略立案のコンサルティングを実施。米国PMI/PMI日本支部会員、ならびに情報処理技術者(プロジェクトマネージャ)	
参加費	JUAS会員企業/ITC: 35,200円 一般: 45,100円 (1名様あたり 消費税込み、テキスト込み) 【受講権利枚数1枚】	
会場	オンライン配信 (指定会場はありません)	
対象	プロジェクトマネージャー未経験者 若手・中堅のプロジェクトマネージャーになりたての方 未経験のプロジェクトにこれから取り組む方 更にもう一段落上のアクションを体験したい方	<b>中級</b>
開催形式	講義、グループ演習	
定員	25名	
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。 (2時間1ポイント)	
特記	<ul style="list-style-type: none"><li>事前にお読みいただきたい資料がございます。 お申し込み後、マイページよりダウンロードのご案内（開催7日前を目途）を致します。</li><li>事前成果物はありません。</li><li>事前に配布したワークシート（Excel）を使って個人演習後、Zoomのブレイクアウトルーム機能を利用し、グループワークを行います。</li><li>参加者各1台の端末より受講をお願いいたします。</li><li>マイク付きヘッドホンやイヤホン使用を推奨します。</li></ul>	
ITCA認定時間	7	

## 主な内容

## ■ 受講形態

ライブ配信（Zoomミーティング）【セミナーのオンライン受講について】

## ■ まとめ

開催 7日前を目途にマイページ掲載

### ■開催日までの課題事項

## 事前課題※事前に お読みいただきたい資料がございます

—茅毛・中堅プロジェクトマネージャー プロフェッショナル必見！—

君の「平野ノ音ノエノト、平ノト、ノ音、平木経歌音必死！」

◆ フォーブズとの徹底的ワークショップ／疑似体験から学ぶ

「アーティストの徹底的アーティスティックな疑念体験から生む、プロジェクトマネージャーの勝利の喜び式【オンラインライズ】

本講座を通して、より信頼されるPM、より行動的なPMの育成につなげます。

1. 各フェーズごとの徹底的なケーススタディを通じて、若手・中堅のPMが経験できないプロジェクトを疑似体験できる。
2. 各フェーズごとの徹底的なケーススタディを通じて、PMの問題解決力、マネジメント力を強化する。
3. PMの行動原則をもとに、自己評価を行い、自身の改善目標を立てる。
4. グループ討議などを経て、他人の考え方にも触れ、幅広い視野と人間力強化につなげる。

「**趣旨**」

☆ 全てのフェーズを漏れなく徹底的にケース体験。

数多くの大規模プロジェクトを経て、現在もコンサルタントとして活躍中の講師が、未体験プロジェクトでも勝利する、その成功方程式をあなたにお伝えします！

毎回、「即実践できるノウハウが盛りだくさん！」と大好評の講座です。参加型のオンライン研修で、講師と参加者と意見交換を通して、ケーススタディをご自身の課題に当てはめ、積極的に疑似体験していただける工夫がいっぱいです。

ご自宅からでもオフィスからでも、ぜひ、実りある参加型オンライン研修にご参加ください！

「**過去の参加者の声**」

- ・実際に起こりそうなケーススタディを疑似体験でき、解決や問題点が理解しやすく、実績に裏打ちされた説明がわかりやすい（メーカー）
- ・実践形式のセミナーで、自分で考えることが必須であったため、気づきが多かった（通信業）
- ・今後PMになる方、IT部門でシステム開発に携わる要員には、ぜひ受けてもらいたい実践的な講座だった（建設業）

◆内容：※プログラムは変更する場合がございます。

【1】 イントロダクション（講義）

- (1) コースの目的と概要
- (2) ケーススタディの運営と留意点

【2】 PMとは（講義）

- (1) PMに求められるスキル

【3】 PMにアサインされて先ずすべきこと（講義）

- (1) プロジェクトのリスクの分析
- (2) プロジェクトスタート時に打つべき手

【4】 ケーススタディー1 要件定義フェーズ（演習）

- (1) ケースの理解
- (2) 事前対策の検討
- (3) PMの取るべき行動とは（初期動作）
- (4) 問題解決策
- (5) このケースから学ぶこと
- (6) このフェーズで留意すること

【5】 ケーススタディー2 基本設計フェーズ（演習）

- (1) - (6) 同上

【6】 ケーススタディー3 詳細設計・開発フェーズ（演習）

- (1) - (6) 同上

【7】 ケーススタディー4 テストフェーズ（演習）

- (1) - (6) 同上

【8】 PMの行動原則と自己評価

- (1) PMの行動原則
- (2) PM自己評価
- (3) 今後の改善目標

【9】 全体のまとめ

«受講にあたり»

- ・事前にダウンロードし、お読みいただきたい資料がございます。  
お申し込み後、マイページよりご案内いたします。
- ・事前成果物はありません。
- ・事前に配布したワークシート（Excel）を使って個人演習後、  
Zoomのブレイクアウトルーム機能を利用し、グループワークを行います。
- ・参加者各1台の端末より受講をお願いいたします。
- ・マイク付きヘッドホンやイヤホン使用を推奨します。